

高校生と考える、世界の貧困と私たちの消費生活～スリランカ紅茶農園の子どもたちに学びの機会を届けるには？～

栃木県立宇都宮高校の生徒と紅茶農園の子どもたちのオンライン交流の見学と茶園内のオンラインツアー

日本で飲まれる紅茶の半分以上はスリランカのセイロンティーです。19世紀から連綿と続く昔ながらのプランテーション制度での紅茶の生産には、茶摘みをはじめ農園に住んでいる人びとが携わっています。今回は紅茶農園に住むひとびとの住居などをオンラインで訪問し、農園の小学校との交流を開催します。

なお、現地の通信事情によっては画像・音声の乱れ、一時的な遮断がある場合があります。



日時： 2025年7月1日(火)
14:20～15:30

場所： 峰キャンパス ラーニングコモンズ3

オンラインでだれでも参加可能(事前申し込み要)

参加希望の方は以下のリンク又は右のQRコードよりお申し込みください

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/grRM2cK0QlaXun7hnirdQA>



主催：多文化公共圏センター UU-TEAプロジェクト
(担当：栗原俊輔 宇都宮大学国際学部准教授)
協力：Sevalanka Foundation Sri Lanka、
紅茶農園の小学校児童と教員



お問い合わせ先：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター
電話：028-649-5228(平日10—16時)
WEBサイト：<https://cmps.utsunomiya-u.ac.jp/>